

※ページ数については、パブコメ時の計画(素案)のもの

NO	計画頁	項目	意見内容	回答	計画書修正	修正反映ページ
1	24 37	施策の方向性 主な取組	【Uターン者への支援】 「1-3-2 移住・定住の促進」、「3. 次世代の育成と関係構築による移住・定住・定着の促進」について、総合戦略としての意識が「移住」に高い比率を置いていると感じる。 辰野から大学進学等で離れて戻らない若者・子育て世帯に対する追加の取り組みが必要だと思う。	進学、就職で町を離れてしまった方の対策については、大きな課題と認識しております。 「学生エール便」事業等を実施していく中で良い関係を築きUターンにつながるよう今後の取り組みの参考とさせていただきます。	なし	
2	72	主な取組	【公共施設の方向性検討】 6-1-1 人口減少に対応した都市基盤の整備推進について、公共施設の再配置は重要な課題です。合わせて辰野町には財政的に大きな負担となっている指定管理施設がある。老朽化した施設や期待の役割を果たせていない施設については、売却や取り壊しを含めた大きな判断が必要と思う。	公共施設については、町では「公共施設等総合管理計画」に沿って公共施設の管理を実施していきます。また「立地適正化計画」を策定することにより、公共施設等の集約化にも取り組んでいくこととしています。 計画への記載については、現行のままとさせていただき、今後管理を進めていくにあたり参考とさせていただきます。	なし	
3	38	施策の方向性	【地区活動の効率化】 「限られた人手でも地域づくり活動が行えるよう、効率化に資する支援」と書かれているが、各区の努力だけでは効率化に限度があると思う。「区合併」による効率化を検討してほしい。	「区合併」については、町だけの問題ではないため、ご意見は「区」を担当している部署へお伝えし、今後の区の運営等の参考とさせていただきます。	なし	
4	全体	—	【効率的な行政、広域連携】 取り組み項目が多く、担当される方の負担を懸念するため、重点項目を中心に効果的な展開を期待する。また、辰野町だけの総合計画ではなく、上伊那広域を意識した総合計画であって欲しいと思う。	貴重なご意見として今後の参考とさせていただきます。	なし	
5	全体	町長公約との整合	町長選挙で町長が訴えた事項についてはあまり述べられていない。賛否はともかく、町長公約の中で明確に素案に盛り込まれているのは「道の駅の検討」だけである。スマートインターチェンジ、温泉掘削、若者の居場所づくりは「道の駅」と軽重が異なるのか、見解を聞きたい。	町長公約については、選挙が10月下旬であったため、すべてを反映することはできませんでした。よって、記載のある「道の駅」と他の公約との軽重が異なるわけではありません。直接的な表記がなくとも合致する項目はあると考えていますので現行のままとさせていただきます。	なし	
6	26 56	主な取組 4121 保育サービスの実施	「保育の量と質」とあるが、行政としては「保育の質と量」ではなく、この順で考えているということか？	量と質については、どちらかを優先しているというわけではありませんので現行の表現のままとさせていただきます。	なし	
7	47	主な取組 3223 高齢者が安心して暮らせる環境の整備	「…スキル向上のための指導」とあるが、「指導」という表現は「支援」等よりも強いイメージがある。そう表現する必要性があるのか、あるとすればその根拠を知りたい。	「指導」という表現に必要性はないため、「支援」に変更させていただきます。	あり	47
8	50 51	現状と課題 施策の方向性 3443 自殺防止のための こころの健康づくりに 関する相談体制の充実	「こころの健康」…「心の健康」としていないことについて説明があった方が良いのでは？	注釈を挿入いたします。	あり	50
9	67	主な取組 5323 有害鳥獣対策の推進	「捕獲隊」：具体的な説明は？P. 67も同様	「猟友会」に修正いたします。	あり	26 67
10	73	進捗管理指標	防災訓練参加率の基準値が0.0なのは本当か？	令和6年度は台風のため中止となったため0という表記でありましたが、令和7年度の数値39.7%を基準とします。	あり	73
11	14	社会の潮流	「公民館」とあるが、そのあとの「祭などの参加者数」「地域コミュニティへの帰属意識」という記述からは、「公民館・分館」とすべきではないか。	ご指摘のとおりです。分館を追加します。	あり	14

NO	計画頁	項目	意見内容	回答	計画書修正	修正反映ページ
12	20 64	辰野町の現状 施策の方向性	企業誘致にとって用地の確保は課題であるが、企業の流出も大きな課題である。既存企業の存置、残留などについてどこにも触れていないのは、記述として不十分ではないか。 p 6 4 等と関連。	ご指摘のとおり企業の流出も課題であることは認識しており、それを防ぐため、基本目標の5では、町内企業への支援を記載しています。直接的な表現はないものの、既存企業を支援することが、流出防止につながるのではと考えています。	なし	
13	21	辰野町の現状	災害・防災について、近年の災害の記述があるが、今後の地震についても記すべきではないか。	地震についてを記載します。	あり	21
14	33	主な取組	1111「農業排水汚染対策」とは？農業集落排水事業のことか？農業における化学肥料（特に窒素）や廃プラスチック問題、マイクロプラスチック問題か？わかるように記述があるべき。	農業廃水汚染対策とは化学肥料・農薬の流出による水質汚濁のことで、個々での対策とは、適切な農薬の使用や緩効性肥料の導入等のことを指しています。注釈を追加します。	あり	33
15	41	現状と課題	「こども計画」についての記述があるが、こども政策の最も基本となるべき「こども基本条例」についても記述すべきではないか。	この項目ではあくまでも辰野町のことを記述しているため、町の計画である「こども計画」のみの記載で問題ないと考えています。分野計画に「こども計画」を追加しました。	あり	40
16	42	主な取組	2212「困難な問題を抱える女性への支援」について、対応すべき事象は、「男女共同参加意識の啓発」にとどまらないと考える。扱う項目がこの2212が適切であるか、また、担当課が記載の2課だけでよいのか、検討すべきではないか。	ご指摘のとおり各課横断的に対応する必要があると認識しております。しかしながらこの支援の視点が「人権の尊重や擁護」、「男女平等」となっていることから担当課とも協議をし今回のような記述としています。	なし	
17	43	成果指標	成果指標「要介護認定率」…数値が上がればよいのか？成果指標として適切か？	ここで言う要介護認定率の数値については、必要な人が必要なサービスを受けられることにより、家族の共倒れ（介護殺人や離職）を防ぐという観点で考えられています。つまり、隠れていたニーズが顕在化し、適切にケアマネジメントされて適切なサービスに結びついていることをいうため、この指標を用いています。	なし	
18	43	成果指標	成果指標「国民健康保険加入者医療費」…数値が下がればよいのか？医療費は様々な要因によって容易に上下する。成果指標として適切か？この数値を導き出した根拠はあるのか？	ここでは健康づくりをテーマにもしていることで、医療費の削減についてはとても重要だと考えます。目標値の明確な根拠はないが、担当者と検討する中で、まずはその数値を目指していこうと決定したものととなります。	なし	
19	45	主な取組	3112…社会福祉協議会へのボランティアセンターの指定管理が記載されている。なぜ、この項目だけ、指定管理のことが記されているのか、その意味が分からない。ボランティア活動についてのコーディネート機能を社会福祉協議会に期待するのであれば、そのように記載すべきではないか？	ボランティアや地域活動の運営支援の項目で実施している取り組みを記載したものととなります。この項目のみ指定管理委託となっているため削除します。	あり	45
20	53	主な取組	3512「一般診療所開設に対する助成」…一般診療所は町の医療体制にとって不可欠であり、開設に限らず、継承、増員等にも支援が必要ではないか？	現在、実施する事業として掲載しており、ご指摘の継承・増員に対する支援については、決定しているものがないため、今後の三師会との連携の中で参考とさせていただきます。	なし	
21	57 58	施策の方向性	「教育ビジョンに基づいて」記述、基準となる教育ビジョンはまとまったものがあるのか？あるのであれば、「関連する分野別計画」に記載すべきではないか？ないのであれば、もう少し丁寧な記述が必要ではないか？	教育ビジョンとは「辰野町の目指す教育ビジョン」がありそれに基づいています。ご指摘のとおり「関連する分野別計画」に掲載します。	あり	58
22	28 57	主な取組	若者の居場所づくりは重要な課題であると考え。記述を加えるべきではないか？ P 2 8 にも関連	基本目標2の「2-1-1 地域づくり活動の維持・発展に資する支援」として掲載をしています。詳細については関連分野計画である「こども計画」にて示されることとなります。	あり	40
23	57 58	進捗管理指標	進捗管理指標に部活動の地域展開数、キャリア教育協力事業者数が示されているが、現状・課題・目標等、何らかの説明を記述すべきではないか？	施策4-2の全体の記述に対して指標を担当で設定しています。担当とも協議した結果現行のとおりとします。	なし	
24	58	主な取組	4211「子供の権利の周知・啓発」町民も広く理解する必要がある。	2214に記載があります。ご指摘の箇所は教育の側面からの記述となっているため現行のとおりとします。	なし	
25	60	主な取組	4312：町民会館の自主事業も記載すべきではないか？ 4313：地域の分館の施設整備（補修等含む）も重要な課題ではないか？ 4322：部活の地域展開の促進：p 5 7、p 5 8との記載の重複あり。両方記載するのか、見解は？	4312：自主事業の充実を記載しました。 4313：分館の整備は基本地域での取り組みとなるため課題とは認識していますが、現行のとおりとします。 4322：担当としては、部活の地域展開は教育の側面と地域のスポーツ推進の両面があるため現行のとおりとします。	あり	60
26	61 65	主な取組	農産物の地消地産についての記述が必要ではないか？ p 6 5：5232の記述とも関連。	地産地商について記載しました。	あり	65

NO	計画頁	項目	意見内容	回答	計画書修正	修正反映ページ
27	66	主な取組	松くい虫被害は町民も大きな関心・危機感を持っている。5334に記載はあるが、もう少し記述をすべきではないか。	ご指摘のとおり重要な課題ではありますが、現行の記載のとおりとしたいと考えています。	なし	
28	67	主な取組	5332：従事者・労働力の確保だけでなく、標題の「事業体の体質強化」についても記述すべきと考える。	事業体の体質強化について記載しました。	あり	67
29	69	主な取組	テレワーク、リモートワークに関連して、その場所（ステーション、シェアオフィス等）の整備についても記述できないか？	記述しました。	あり	69
30	35 56	主な取組	1212中学生議会について地域活動の重点取組として扱われている。ここで記載されることに異議はないが、これまで町議会主催として行ってきた。私見であるが、今後、議会と町（あるいは町教育委員会も加えて）の共催とする方向も検討すべきではないか。 p56：4211とも関連	今後の参考とさせていただきます。	なし	
31	2	辰野町のプロフィール	「人口約1万9千人」は直近の数値にすべきではないか。	ご指摘の通り、最新値に修正しました。	あり	2
32	2	辰野町のプロフィール	「大規模な製糸場が建設され、町の基幹産業となりました。」とあるが、製糸業は現在の基幹産業ではない。記述が不十分。「大規模な製糸場が建設され、そこで形成された製造業が町の基幹産業となりました。」などとすべきではないか。	誤読の恐れがありますので、修正しました。	あり	2
33	8	人口の将来展望	少子化、人口減に関して、「合計特殊出生率」を引き合いに出すのは適切ではないのではないかと。	本計画では、人口減少対策を総合的に進める観点から、安心して出産・子育てができる環境づくりを重視し合計特殊出生率を用いています。一方で、ご指摘のとおり、同指標は出生数を測るものではないため、同指標を状況把握の一つとして用いながら、妊娠・出産・子育て環境の整備や若い世代の定着促進を通じ、出生数の向上につながる取組を進めていきます。	なし	
34	14	現状と課題	人口減少に関する記述で、ここでも合計特殊出生率が記されているが、求められるのは、「分子＝出生数」の増加である。出生数が増っても、それは合計特殊出生率の変化とはあまり意味のある関連性とは言えない。		なし	
35	17		この基本計画全体として「戦略の再検討」はどのようになされたのか、全体として、そこがわかるようなものにしていくべきではないか。	本計画における「総合戦略」は、「地方創生2.0基本構想」を踏まえ、従来の総合戦略を再整理したものです。計画の策定にあたっては、辰野町基本構想審議会において後期基本計画と一体的に検討し、総合戦略を「重点施策」「重点取組」として整理し、毎年度の評価・検証を行う仕組みを設けることで、戦略の実効性を高めることとしています。	なし	
36	19		他の自治体との比較も重要である。住民の満足度と、町の施策の実態・内容や他の自治体との比較の中で何が不十分なのかを見ることが必要ではないか。	施策の重要度・満足度は自治体ごとに設問や評価方法が異なるため、単純な比較難しい状況にあります。一方で、他自治体との比較を踏まえて評価する回答者がいる可能性については認識しています。このため、今後も他の自治体の取組や動向を把握しながら、施策の充実に努めていきます。	なし	
37	54	ありがたい姿	ありがたい姿・次世代の育成環境…「安心して妊娠・出産ができ…」→「安心して妊娠・出産・子育てができ…」とすべきではないか？	ご指摘のとおり、「安心」は妊娠・出産に限らず、子育て期を通じて重視すべき視点ですので、「安心して妊娠・出産・子育てができ」という表現に改めます。	あり	54